

# 戦争と同志社

## —キリスト教主義学校の苦悩と教訓—

連続シンポジウム「同志社 150 年の歴史から展望する未来への挑戦」の第 4 回目として、今回は戦時下の同志社（1930～1945）に焦点を当てます。同志社精神（特にキリスト教主義）をめぐる解釈の変化や時局に対する妥協を、同志社内部の出来事にとどめず、日本社会や世界における変化と対応させて考え、そこから現在および未来に対する教訓を抽出していきたいと思えます。

入場無料。Zoom ウェビナーは要申込

● 日時：2024 年 12 月 20 日（金）17:00～19:00

● 場所：同志社大学 今出川キャンパス 良心館 RY103

& Zoom ウェビナー（下記より申込み。締切 12 月 16 日）

● 申込先：<https://forms.office.com/r/X8zdZP27Ba>



● 講演：小原克博

（同志社大学学長、良心学研究センター長、神学部教授）

● 司会：中村信博（同志社女子大学 学芸学部 特別任用教授）

● コメンテーター：

柿本昭人（同志社大学副学長、政策学部教授）

穂山洋子（EU キャンパス支援室長、グローバル地域文化学部教授）



■ 問い合わせ 同志社大学 良心学研究センター CONSCIENCE

E-mail : [rc-csc@mail.doshisha.ac.jp](mailto:rc-csc@mail.doshisha.ac.jp) <http://ryoshin.doshisha.ac.jp>

良心を世界に—良心を覚醒させる知の連携と知の実践